

いっぽ だより

はじめのいっぽ

2023年4月27日

今年は例年になく気温が高く、いっぽで植えた桜も4月20日開花宣言、五月の空に満開です。一年で一番人生のスタートにふさわしい季節が春です。皆さん如何お過ごしでしょうか。四月から子どもたちは入学・進級・入園と今までとは大きく環境が変わるなかで緊張しながら仲間づくりや学校生活を送っていますが、一日一日を楽しみながら有意義に過ごしてもらいたいです。

さて、障がいを持つ子どもたちが小中学校で教室を分けられている状況は、全国的にもこの十勝と帯広が飛び抜けて多いようです。みんなと一緒に学ぶことの大事さ求めて障がいのある子もいない子も同じ空間で勉強ができるのが教育の理念であります。

昨年9月に国連は日本政府に対して障がい児を分離した特別支援教育の中止を勧告し、インクルーシブ教育（障害の有無にかかわらず共に学ぶ）の推進を求めたのです。すでに広島県福山市の公立学校でインクルーシブ教育が実践されているようで、道内では根室市の小学校で来年度から実施されるようです。

私の娘が小学生の時にクラスに障がいを持つ子がいましたが、特殊学級と呼ばれるものも今の特別支援学級もありませんでした。でもこのクラスは、学習発表会や運動会等の学校行事で見事に団結できる素晴らしい仲間達だった事を思い出しています。

子どもを分ける事によって生れる周りの偏見や差別、そしていじめは決してあってはならない事です。特殊学級から特別支援学級に変わり保護者の抵抗感が薄まったとありますが、呼び名が変わっただけで中身は同じであり子ども達の為にはならないでしょう。

特別支援の子どもたちを普通学級で見ているのに、障がいのある子もいない子も同じ場所で共に学ぶと言う理念に逆行する様なことでは子どもたちに申し訳ないと思います。

※どの子も平等に教育を受ける権利を憲法で保障されているのですから！

代表 石橋 和久



4月のスケジュール

日時	行事
4月29.30日、5月3.4.5日	休み（5月1, 2, 6日は通常開所）
5月15日（月）	定例会議
5月18日（木）	あっちこっち紙芝居
5月20日（土）	定期理事会、定期総会
5月25日（木）	避難訓練

小中学生編（4月活動）

～新しい友だち～



4月1日から新一年生が、仲間入りしてくれました。数日遅れで加わってくれた子も含めて7人、そして5年生の新しいお友だちも入れて一気に、にぎやかになりました。緊張から、はにかむ子や逆に饒舌になる子など色々です。早くお兄ちゃん、お姉ちゃん達と仲良くなって良い思い出づくりをして下さい。5年生の羊大好き“まほちゃんも、仲間入りしてくれました。楽しさ一杯のはじめのいっばへようこそ！



～ピザパーティーと火災訓練～

いっばではおなじみ、ドラム缶釜のピザパーティーを実施しました。今年4月から通い始めた子たちは初体験です。生地作りから火起こしまで、なんでもいっばでは体験します。また火災訓練のバケツリレーも実施し、水をかけるコントロールも意外に難しいことを知ってもらいました。



～いろんな活動～



雪も融け、外では活発な活動が繰り広げられています。ドッジボールも地面が乾いて思いっきり発散出来るようになり、歓声が飛び交っています。その横では、シートを地面に敷いて「お花見です！、カンパイ！」との声が聞こえ、暖かい日差しを体いっぱい浴びてくつろいでいました。

野球も進化して、スコアボードに、0（アウト）、B（ボール）、S（ストライク）に数を入れ、得点も数えたり書き込んだりするポジションを担当する子が出て、打ったり、投げたりだけではない野球を楽しんでいます。

また、金槌と釘で、ただ打ち込むだけのあそびから木と木を組み合わせて自分の思うものを作り上げようと試行錯誤が始まりました。この先が楽しみです。

一輪車、ホッピングも大人気！去年は全くチャレンジしようとしなかった子が、仲間から勇気を貰っているようです。途別の果樹園も去年から順調に進んでいて今年も子どもたちに参加してもらい、果樹下の石拾いと芝種をまいた後の土踏みをしてもらいました。ハスカップ・ブルーベリー・梅・りんご収穫が楽しみです。



ひつじ組 編 (午前未就学児)

～新たな出会い～

ひつじ組さんは、新しい2人のお友達を迎えて4人でのスタートとなりました。

走ることが大好きでいつもニコニコ笑顔が素敵なゆうと君！ お話と歌が上手でみんなを笑顔にしてくれるムードメーカーのりんちゃん！ これからよろしくね！

2人とも来て数回ですが、先輩のここなちゃんやそうま君に刺激を受け、自分で靴を脱いで箱に入れたりと、すでに成長を感じています。これからも引き続き、いろんな場所や活動でフルに五感を使い、感情豊かにのびのびと過ごせるように心掛けていきたいと思っております。

さあ、これから一緒に遊び、笑い、歌い、食べて、時にはケンカもしながらたくさんの経験を通して成長する姿がとても楽しみです！



～ 少しずつ・・・ ～

4月からのスタートで、女の子同士、男の子同士のコミュニケーションが少しずつはじまり、今では4人の仲間で集まることもしばしばです。とはいえ、そこは幼児さん。もめたり泣いたり、いろんなことがあります。この時期に絶対必要な子ども同士のコミュニケーションをゆっくりじっくり経験して行ける様、スタッフも日夜奮闘しています。



～みんななかよし～



～新しい出発～



先月まで、午前中通っていた“なつき君とれお君”入園式の帰りに挨拶に来てくれました。そして午後の幼児さんとして通っていたこうき君もランドセルしょってお披露目に来てくれました。

「ありがとう！」